

平成30年度

# 事業報告書

特別養護老人ホーム 貴志川聖アンナの家  
聖アンナショートステイサービス

## 平成 30 年度 事業報告

### 《目標額及び達成額》

特別養護老人ホーム貴志川聖アンナの家 入所定員 50名

目標額 199,000,000 円

達成額 197,493,920 円 達成率 **99.5%**

聖アンナショートステイサービス 入所定員 10名

目標額 30,550,000 円

達成額 35,052,961 円 達成率 **115%**

#### 1. 利用者本位のサービスの提供

○ 今まで以上に入所者に対する個別ケアができるように、職員を 4 グループに分けてチームアプローチを実践していけるように改善を図っているところである。

少しずつ変化しているが、今までの体質もあるため時間をかけて実践する。

○ ショートステイに関しては自宅での生活リズムを継続できるよう配慮し、作品作りやゲーム、カラオケなど利用者の希望に合わせて対応している。

#### 2. リスク対策

○ 感染症の発生について、インフルエンザ及びノロウイルスによる集団感染はなく比較的安定した体調で過ごすことができた。またショートステイ利用希望者においても利用制限することなく、予定通りサービスを提供できた。

- 転倒による骨折にて入院となる事案があったが、最短での退院となり空床をできるだけ抑えることができた。
- 今までは度々ショートステイ退所時において薬や衣類の返却忘れがあったが、ショートステイの居住スペースを分けたことで、職員の業務内容もショートステイに専念できることからミスが少なくなってきた。

### 3. 職場環境の改善

- 特養入所者と短期入所利用者の居住スペースを分けることで、職員の業務内容を明確にした。
- ナースコールシステムを入れ替えたことで、日中、夜間において迅速に対応できている。
- ガス給湯器に切り替えたことで、お湯の温度が一定となった。また職員の入浴準備に係る負担が軽減できている。

### 4. 職員の資質向上

- 計画的に認知症実践者研修、リーダー研修を受講することができた。
- 言葉遣いについては引き続き全職員に注意喚起を促す。

### 5. 医療機関との連携

- 入所者の状態に合わせて、必要な医療機関への受診を調整した。

### 6. 看取りケア体制の強化

- 坂口Dr. 指示のもと、ご家族の希望に寄り添いながら他職種協働による手厚い看取りケアが提供できた。

## 7. 施設運営の安定

- 施設入所者が入院や退所となった場合はできるだけ迅速に併設事業所であるショートステイから空床利用や施設入所への切替えを行い、特養ベッドの稼働率の維持に努めた。

### 【目標達成について】

平成 30 年度は特養入退所の入替件数が過去に比べて少なかった。(別紙 1 参照)

特養において退所がなかったことで、特養、ショートステイとも安定して稼働することができた。予測では月に 2 名程度の入退所を想定していた為、特養に空きが出ればロングステイ利用者を施設入所へ移行するにあたり、ショートステイの目標金額を低く設定していたことから 115%の達成率となっている。

(別紙1)

### 特養 退所者状況

H30年度		H29年度		H28年度	
4月	0名	4月	5名	4月	2名
5月	0名	5月	2名	5月	3名
6月	0名	6月	2名	6月	3名
7月	1名	7月	3名	7月	0名
8月	※ 1名	8月	2名	8月	2名
9月	0名	9月	3名	9月	1名
10月	0名	10月	5名	10月	1名
11月	2名	11月	1名	11月	0名
12月	0名	12月	2名	12月	1名
1月	2名	1月	4名	1月	5名
2月	1名	2月	3名	2月	2名
3月	3名	3月	2名	3月	3名
合計	10名	合計	34名	合計	23名

東 薫 さん 要介護1のため、ショートへ

※東さんがショートステイ(ロング対応)となり、ロング待機者が施設入所となったため、実質年間で9名の入替であった。

平成30年度

# 事業報告書

聖アンナヘルパーステーション

## 聖アンナヘルパーステーション 平成 30 年度事業報告書

### 1、30 年度目標額

訪問介護	24,000,000 円
障害自立支援サービス	8,400,000 円

### 2、30 年度達成額

訪問介護	1,833,5246 円 (76.4%)
障害自立支援サービス	831,712 円 (99.0%)

### 3、目標額について

介護報酬については、身体介護の短歌が上がり、生活援助の短歌が下がったのですが、頻回訪問の利用者の死亡、入所、入院をきっかけに自宅での生活が困難になりショートステイを利用し、訪問件数が減った事など。

新規依頼は短期間であり、週 1 回など売上増に結びつかなかった事など。  
また、職員の異動希望者等で人員確保が出来ず思うように新規獲得が出来なかつた事などが原因かと思われまます。

<障害>

平成 30 年 1 月新規で、登録は 2 名となりましたが、介護保険で賄えているため障害での利用はなく売上には繋がらない結果になっています。

### 4、改善するために

定期的に月 1 回、収支のバランスを確認し売上と支出を把握し、新規獲得・職員確保に努める。

職員同士の伝達・報告は密にしながらも日々のコミュニケーションをとり、個々の利用者の状況を把握し、適切な介護を行なっていく。

地域ケア会議に意欲的に参加し他事業所へのアピールをしながら、新規獲得に繋げていく。

職員が異動希望で 1 名が減った事をふまえ、職員の体調、本人の抱えている問題、悩みなどをくみ取れるように配慮し、働きやすい職場づくりを目標にしていく。

## 5、今後について

新規依頼、獲得を柔軟に行うため、職員体制を整えていく。

訪問内容が、ほぼ身体介護中心であるが、利用者の状態をよく観察しその方に適した支援を行なっていく。

平成30年4月に身体介護の単価は上がりましたが生活援助の見直しで、訪問介護員等で代行するのではなく、安全を確保しながら常時介助が出来る状態で見守りながら行う事で、生活面で利用者と一緒に行なう事により身体介護で算定出来る様になり、生活援助の見直しをし、複合型に移行し売上増に繋げていく。利用者の状態に合わせ、自立支援のための見守りの援助を目指していく。

また、生活援助に関しては、独居のみのサービスになり、制限も厳しくなっているため、訪問できるか、否かはきちんと判断して頂き、出来ない事ははっきりと明記・説明し、理解を得るようにしていくようにする。



平成30年度地区別利用状況 (介護)

ヘルパーステーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
尼寺	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	14
井ノ口	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	30
上野山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岸小野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岸宮	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	4	3	42
北	3	3	3	3	4	3	4	4	4	4	4	4	43
北山	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19
国主	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸	4	4	4	2	2	2	2	2	2	2	1	1	28
高尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥居	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
長原	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
長山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
西山	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
前田	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25
丸栖	3	3	4	3	3	3	3	3	2	2	2	1	32
町外	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	3	3	30
合計	35	36	37	32	33	32	33	30	29	30	30	29	386

平成30年度地区別利用状況 (予防)

ヘルパーステーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
尼寺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
井ノ口	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
上野山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岸小野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岸宮	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7
北	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	5
北山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国主	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
神戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥居	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
長原	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	8
長山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丸栖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	50



平成30年度地区別利用状況

ヘルパーステーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
尼寺(予防) (介護)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
井ノ口(予防) (介護)	1	1	1	1	1	2	2	1	1	0	1	1	13
上野山(予防) (介護)	2	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	29
岸小野(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岸宮(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北(予防) (介護)	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	4	3	42
北山(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	5
国主(予防) (介護)	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	42
神戸(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高尾(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥居(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長原(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長山(予防) (介護)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
西山(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前田(予防) (介護)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
丸栖(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町外(予防) (介護)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
合計(予防) (介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	50
	34	35	36	32	31	32	33	30	29	28	30	28	378

月別地区別一覧

	尼寺	井ノ口	上野山	岸小野	岸宮	北	北山	国主	神戸	高尾	鳥居	長原	長山	西山	前田	丸栖	町外	合計
4月	介護 1	2	0	0	4	3	2	0	4	0	1	5	1	3	2	3	3	34
	予防 1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
5月	介護 1	2	0	0	4	3	2	0	4	0	1	6	1	3	2	3	3	35
	予防 1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
6月	介護 1	3	0	0	4	3	2	0	4	0	1	6	1	3	2	3	3	36
	予防 1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
7月	介護 1	3	0	0	4	3	2	0	2	0	0	6	1	3	2	3	2	32
	予防 1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
8月	介護 1	3	0	0	4	3	2	0	2	0	0	5	1	3	2	3	2	31
	予防 1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
9月	介護 2	3	0	0	3	3	2	0	2	0	0	6	1	3	2	3	2	32
	予防 1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
10月	介護 2	3	0	0	3	4	2	0	2	0	0	6	1	3	2	3	2	33
	予防 1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
11月	介護 1	2	0	0	3	4	1	0	2	0	0	6	1	3	2	3	2	30
	予防 1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
12月	介護 1	2	0	0	3	4	1	0	2	0	0	6	1	3	2	2	2	29
	予防 1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5
1月	介護 0	2	0	0	3	4	1	0	2	0	0	6	1	3	2	2	2	28
	予防 1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5
2月	介護 1	2	0	0	4	4	1	0	1	0	0	6	1	3	2	2	3	30
	予防 1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5
3月	介護 1	2	0	0	3	4	1	0	1	0	0	6	1	3	2	1	3	28
	予防 1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
合計	13	29	0	0	42	42	19	0	28	0	3	70	12	36	24	31	29	378
	12	3	0	0	7	5	0	5	0	0	10	8	0	0	0	0	0	50

# 年齢別利用状況

平成30年度

ヘルパーステーション

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計
	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	
65歳未満	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	12
65歳～70歳	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5
70歳～75歳	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	11
75歳～80歳	4	0	4	0	4	0	3	1	4	1	5	1	5	1	4	1	4	1	4	1	4	0	4	0	55
80歳～85歳	6	2	6	2	7	3	7	3	7	3	6	3	5	3	3	2	2	2	4	1	4	1	4	1	87
85歳～90歳	10	0	10	0	9	0	9	0	9	0	9	0	9	0	8	1	7	1	7	1	5	1	5	1	102
90歳～95歳	4	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	4	0	6	0	8	1	8	1	10	1	10	0	78
95歳～100歳	4	0	4	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	4	0	2	0	38
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	3	31	3	30	4	29	4	29	4	30	4	28	4	26	4	26	5	28	4	27	4	28	3	388

# 要介護度別利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計
	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	
要支援1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	2	0	2	0	3	0	3	0	3	0	2	21
要支援2	0	2	0	2	0	0	0	3	0	3	0	2	0	2	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	21
要介護1	5	0	7	0	7	1	7	0	4	0	5	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2	0	51
要介護2	10	0	9	0	10	3	10	0	13	0	13	0	13	0	12	0	12	0	11	0	11	0	12	0	139
要介護3	4	0	4	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	4	0	5	0	6	0	6	0	47
要介護4	5	0	4	0	4	0	4	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2	0	3	0	3	0	3	0	40
要介護5	6	0	7	0	6	0	5	0	6	0	6	0	6	0	5	0	5	0	6	0	5	0	5	0	69
合計	30	3	31	3	30	4	29	4	29	4	30	4	28	4	26	4	26	5	28	4	27	4	28	3	388

平成30年度

# 事業報告書

デイサービスセンターたかお

# 平成30年度デイサービスセンターたかお事業報告書

1. 30年度目標額：57,600,000円

2. 30年度売上額：60,678,127円

3. 達成率105.3%

4. 目標達成について

- ・利用者全体の体調不良等なく稼働率の上昇。
- ・外部居宅介護支援事業所の新規受け入れの増加

5. 事業計画の実施について

1、通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス

2、年末年始を除く月曜日から土曜日、祝祭日の事業の実施。

3、介護支援専門員の作成する居宅サービス計画を基に、利用者一人ひとりの身体的・精神的状況やニーズを把握し、当事業所にて通所介護計画書を作成し、そのサービスを提供することが出来た。

4、常日ごろから利用者家族と積極的にコミュニケーションをとる事により、信頼関係を築き、お互いに協力し合える環境作りができた。

5、日々のレクリエーションの中で個々の利用者の状況や好みに応じた選択メニューを作り参加して頂く。また、四季折々の行事を計画し、特に野外行事では、毎月のショッピングやドライブ会、お花見会やバス遠足を計画し実践した。  
インフォーマルサービスの実施ができた。



(デイサービスセンターたかお)

平成30年度 通所介護事業（要介護Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ）集計 平成30年4月1日～平成31年3月31日迄

区 分	実利用 人数	延利用 人数	利用 延合計	利用人員（月 間）				一日当り 平均人数
				基本事業	入 浴	食 事	実 施 日 数	
4月	44	428	655	428	255	400	25	17.1
5月	46	497	785	497	315	470	27	18.4
6月	47	499	792	499	320	472	26	19.1
7月	48	507	788	507	310	478	26	19.5
8月	47	539	833	539	321	512	27	19.9
9月	47	480	775	480	309	466	25	19.2
10月	49	572	922	572	380	542	27	21.1
11月	49	539	855	539	336	519	26	19.9
12月	46	486	765	486	306	459	25	19.4
1月	47	447	700	447	278	422	24	18.6
2月	49	442	702	442	281	421	24	18.4
3月	49	474	770	474	321	449	26	18.2
合 計	568	5910	9342	5910	3732	5610	308	19.0

(デイサービスセンターたかお)  
 平成30年度 介護予防通所介護相当サービス事業 (事業対象者・要支援1・2)  
 集計 平成30年4月1日～平成31年3月31日迄

区 分	実利用 人数	延利用 人数	利用 延合計	利用人員 (月 間)				一日当り 平均人数
				基本事業	食 事	実 施 日 数	一日当り 平均人数	
4月	28	173	173	173	173	25	6.9	
5月	27	168	168	168	168	27	6.2	
6月	27	176	176	176	176	26	6.7	
7月	28	169	169	169	169	26	6.5	
8月	26	168	168	168	168	27	6.2	
9月	26	155	155	155	155	25	6.2	
10月	25	166	166	166	166	27	6.1	
11月	26	162	162	162	162	26	6.2	
12月	24	146	146	146	146	25	5.8	
1月	25	142	142	142	142	24	5.9	
2月	25	151	151	151	151	24	6.2	
3月	23	153	153	153	153	26	5.8	
合 計	310	1929	1929	1929	1929	308	6.2	

(デイサービスセンターたかお)

平成30年度 地域生活支援事業集計 平成30年4月1日～平成31年3月31日迄

区 分	実利用 人数	延利用 人数	利用 延合計	利用人員 (月 間)				一日当り 平均人数
				基本事業	食 事	実 施 日 数		
4月	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	4	4	4	4	26	0.1	0.1
8月	1	4	4	4	4	27	0.1	0.1
9月	1	4	4	4	4	25	0.1	0.1
10月	1	4	4	4	4	27	0.1	0.1
11月	1	4	4	4	4	26	0.1	0.1
12月	1	6	6	6	6	25	0.2	0.2
1月	1	4	4	4	4	24	0.1	0.1
2月	1	4	4	4	4	24	0.1	0.1
3月	1	4	4	4	4	26	0.1	0.1
合 計	9	38	38	38	38	230	0.08	0.08

# 年間行事表

デイサービスセンターたかお

	行 事	行き先・メニュー	実施日
4月	お花見ドライブ会	紀美野町方面	4(水) 5(木) 6(金)
	クッキング	桜餅と抹茶餅	11(水)12(木)13(金)
	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	18(水)19(木)20(金)
5月	ゲーム大会	デイフロア	2(水) 3(木) 4(金)
	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	9(水)10(木)11(金)
	よもぎ餅つき会	デイフロア	16(水)17(木)18(金)
	ドライブ会	四季の里方面	23(水)24(木)25(金)
6月	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	6(水) 7(木) 8(金)
	お楽しみ演芸会	デイフロア	13(水)14(木)15(金)
	クッキング	和風チヂミ	20(水)21(木)22(金)
7月	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	4(水) 5(木) 6(金)
	クッキング	わらびもち	11(水)12(木)13(金)
	桃試食ツアードライブ会	八旗農園	18(水)19(木)20(金)
	納涼流しそうめん	デイフロア	25(水)26(木)27(金)
8月	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	1(水) 2(木) 3(金)
	クッキング	スピードゼリー	8(水) 9(木)10(金)
	ビンゴ大会	デイフロア	15(水)16(木)17(金)
	室内盆踊り大会	デイフロア	22(水)23(木)24(金)
9月	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	12(水)13(木)14(金)
	クッキング	デイフロア	19(水)20(木)21(金)
10月	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	3(水) 4(木) 5(金)
	クッキング	ミニどら焼きinココア風	10(水)11(木)12(金)
	秋季ミニ遠足	野上ふれあい公園	24(水)25(木)26(金)
11月	クッキング	きな粉パン	31(水) 1(木) 2(金)
	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	7(水) 8(木) 9(金)
	室内運動会	デイフロア	14(水)15(木)16(金)
	紅葉ドライブ会	根来寺～元気の森	21(水)22(木)23(金)
12月	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	5(水) 6(木) 7(金)
	忘年会	デイフロア	12(水)13(木)14(金)
	クリスマス会	デイフロア	19(水)20(木)21(金)
1月	初詣	伊太祁曽神社	9(水)10(木)11(金)
	新年会	デイフロア	16(水)17(木)18(金)
	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	23(水)24(木)25(金)
2月	クッキング	バナナチョコレートクレープ	6(水) 7(木) 8(金)
	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	13(水)14(木)15(金)
	竈山神社参拝	竈山神社	22(水)23(木)24(金)
	リアンオーケストラ演奏会	デイフロア	19(火)
3月	クッキング	デイフロア	6(水) 7(木) 8(金)
	ショッピング	松源・ダイソー貴志川店	13(水)14(木)15(金)
	よもぎ摘み	竹房橋河川敷	20(水)21(木)22(金)
	映画鑑賞会	デイフロア	28(水)29(木)30(金)

※毎月の行事

ショッピング、クッキング、尺八会

平成30年度

# 事業報告書

グループホームたかお

# 平成30年度グループホームたかお事業報告書

1. 30年度目標額：33,000,000円

2. 30年度売上額：32,375,860円

3. 達成率98.1%

4. 目標不達成について

- ・年間を通して、3名の入退居者があり、空床の期間が多少ありました。また、1名の入居者の入院期間が2週間以上あった。
- ・入居者の介護認定の更新に伴い、要介護区分が下がった。

5. 事業計画の実施について

○運営推進会議を年間6回実施。

- ・定期的に地域住民の方や各関係者の方と関わる機会をもつことで当施設への理解が深まり、また積極的な地域参加に繋がっている。

○地域参加について

- ・同敷地内のデイサービス利用者との合同行事への参加や入居者全員での外昼食ドライブ会の実施。

○レクリエーションの充実

- ・四季折々の行事や誕生会の実施や家庭菜園での野菜作りや収穫ができた。

○職員の資質向上

- ・身体拘束に関する内容や人権問題に関する内容の内部研修の実施。

○ボランティアの活用

- ・紙芝居ボランティアや吹奏楽ボランティア(デイと合同)の受け入れができた。

○地域密着型外部評価サービスの実施。(平成31年3月18日実施)

入居者状況 (H30年4月～H31年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108

要介護度別状況 (H30年4月～H31年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	3	3	30
要介護 2	4	3	3	3	3	4	4	3	3	3	2	2	37
要介護 3	1	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	20
要介護 4	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	22
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	109
平均	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3

(H30年4月～H31年3月)

	月	保険請求額	個人負担金				合計	
			自己負担金	居室代	水道・光熱費	食材料料費		
平成30年	4月	1,947,591	216,399	225,960	88,770	228,650	2,707,370	
	5月	1,935,072	215,008	225,120	88,440	227,800	2,691,440	
	6月	1,951,836	216,870	226,800	89,100	229,500	2,714,106	
	7月	2,009,916	223,324	234,360	92,070	237,150	2,796,820	
	8月	2,009,916	223,324	234,360	92,070	237,150	2,796,820	
	9月	1,915,785	212,865	222,600	87,450	225,250	2,663,950	
	10月	2,015,217	223,913	234,360	92,070	237,150	2,802,710	
	11月	1,961,010	217,890	226,800	89,100	229,500	2,724,300	
	12月	1,948,050	216,450	225,120	88,440	227,800	2,705,860	
	平成31年	1月	1,817,316	201,924	210,000	82,500	212,500	2,524,240
		2月	1,757,214	195,246	203,280	79,860	205,700	2,441,300
		3月	2,019,033	224,337	234,360	92,070	237,150	2,806,950
合計		23,287,956	2,587,550	2,703,120	1,061,940	2,735,300	32,375,866	



# 年間行事実施報告

(H30年4月～H31年3月)

4月	書道教室	5名	4月2日
	合同お花見会	5名	4月5日
	民謡会	3名	4月10日
5月	書道教室	5名	5月3日
	菖蒲湯	4名	5月5日
	菖蒲湯	5名	5月6日
	民謡会	1名	5月8日
	母の日会	9名	5月13日
	そよ風慰問会	4名	5月29日
	紙芝居ボランティア	9名	5月30日
6月	書道教室	7名	6月3日
	じゃが芋収穫祭	4名	6月5日
	管理栄養士・栄養(食事)指導		6月12日
7月	書道教室	5名	7月4日
	七夕	9名	7月7日
	桃試食ツアー	2名	7月19日
	紙芝居ボランティア	8名	7月25日
	家族会		7月29日
	流しそうめん	9名	7月30日
8月	書道教室	6名	8月1日
	お誕生日会(宮本様)	9名	8月6日
	フラダンスボランティア(ラ・プア)	9名	8月19日
	盆踊り会	4名	8月22日
	盆踊り会	3名	8月23日
9月	書道教室	5名	9月3日
	敬老会	9名	9月15日
	十五夜	5名	9月24日
	紙芝居ボランティア	9名	9月26日
10月	書道教室	5名	10月2日
	お誕生日会(吉岡様)	9名	10月5日
	ドライブ会	6名	10月14日
	ひまわりカットサービス	3名	10月15日
	お誕生日会(中川様)	9名	10月25日
11月	書道教室	5名	11月3日
	ひまわりカットサービス	3名	11月10日
	グループホームたかお自衛消防訓練	9名	11月13日
	外食会	8名	11月20日
	そよ風慰問会	2名	11月27日
	紙芝居ボランティア	9名	11月28日
12月	書道教室	5名	12月4日
	忘年会	9名	12月10日
	ひまわりカットサービス	3名	12月11日
	クリスマス会	9名	12月22日
	ゆず風呂	4名	12月23日
	ゆず風呂	4名	12月24日

# 年間行事実施報告

(H30年4月～H31年3月)

	ゆず風呂	4名	12月25日
	お誕生日会(渡邊様)	9名	12月27日
1月	新年祝賀会	9名	1月1日
	新春書初め大会	6名	1月6日
	初詣	8名	1月11日
	たかおDS新年会	5名	1月17日
	お楽しみ会	9名	1月24日
	2月	節分	9名
お誕生日会(惣坊様)		9名	2月9日
ひまわりカットサービス		3名	2月18日
お誕生日会(戸田様)		9名	2月23日
3月	カットサービス	2名	3月1日
	お誕生日会(橋爪様)	9名	3月2日
	ひな祭り	9名	3月3日
	お誕生日会(古賀様)	9名	3月15日
	外部評価		3月18日
	グループホームたかお自衛消防訓練		3月26日
	紙芝居ボランティア	9名	3月27日

平成30年度

# 事業報告書

在宅支援センター

## 平成30年度 外出支援事業報告書

1. 29年度目標額 948,000円

2. 29年度達成額 820,000円

目標額に対しての達成率 86.4%

3. 目標達成について

・目標には達成せず。年間を通して、利用者数が少なかった事が要因である。

専従の職員を配置せずに行っているため、現状で手一杯感がある。今後またかおデイやきしがわ園を連携して対応していく。

4. 事業計画の実施について

・相談、問い合わせについて、新規及び利用者等からの相談があった場合には迅速に対応することができた。

5. 運行管理について

・始業時に車両点検を実施し、安全運転に心掛け、利用者には不安感を与えないようにしてきました。

6. 予約・調整について

・本人、家族、ケアマネジャーとの連携を図り、スムーズな運営(日程調整等)に努めてきました。

以上

平成30年度 外出支援事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
紀の川市 岩出市	男	9	12	9	8	9	8	13	11	8	6	5	105
	女	4	9	10	8	9	9	10	8	6	2	6	90
	計	13	21	19	16	18	17	23	19	14	8	11	195
和歌山市	男	4	5	3	3	5	4	4	3	3	2	3	41
	女	3	5	5	4	3	6	2	2	4	4	4	45
	計	7	10	8	7	8	10	6	5	7	6	7	86
合計	男	13	17	12	11	14	12	17	14	11	8	8	146
	女	7	14	15	12	12	15	12	10	10	6	10	135
	計	20	31	27	23	26	27	29	24	21	14	18	281
請求金額	61,000	92,000	78,000	67,000	76,000	57,000	84,000	76,000	63,000	63,000	46,000	57,000	820,000

平成30年度

# 事業報告書

地域密着特別養護老人ホーム きしがわ園

## 平成 30 年度 地域密着特別養護老人ホームきしがわ園 事業報告書 (案)

1. 30 年度目標額 78,120,000 円

2. 30 年度達成額 80,008,247 円

3. 目標に対しての達成率 102%

### 4. 目標達成について

今年度は利用日数 7126 で内、空床は 174 床となっている、短期入所生活介護の空床利用は内 59 床となっている。

金額目標については、日常生活継続支援加算、看護体制加算、夜勤職員配置加算について、取得要件の誤認があった事が年度途中で判明した為安定して算定出来るようになり、目標を上回る一因となった。

30 年度は入院退院や施設入居退去を、出来るだけスムーズになるように調整し、ショートステイの空床利用と連携を円滑に図った。

認知症実践者研修等の研修に参加し、サービスの質の向上に努めた。

インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症対策については標準予防策の徹底により拡大を予防できた。

利用者・家族とのコミュニケーションを重視し、地域の社会資源としての特養のニーズを満たせるような施設を目指している。

### 5. 事業計画の実施について

サービス内容

- ① 食事については入居者の栄養状態を適切にアセスメントし、その状態に応じて栄養ケアマネジメントが行われ、嗜好・形態を考慮した食事を提供できました。
- ② 入浴については入居者の身体の清潔保持とともに精神的にリラックスでき

る時間を過ごして頂けるよう、安全かつ快適な入浴し、体調不良等で入浴できない方の場合は日程変更等して実施を行った。

- ③ レクリエーション、行事についてはその季節に合わせた内容で行い、入居者が楽しく過ごして頂けるよう努めた。
- ④ 介護計画書については入居者個人の介護計画書に沿ったサービスの提供を行い、多職種協働で介護計画書の作成・見直しを行った。
- ⑤ 緊急時の対応について看護職員、嘱託医師との連携、家族への連絡体制確保により急変時に救急搬送を速やかに行う事ができた。

## 6. 家族との連携

入所時の契約には重要事項説明書等を用いて説明を十分に行い、事故発生のリスクとその対応についても十分に説明を行い、同意を得て契約を行った。

## 7. 虐待防止

介護施設内で指導的立場にある主任・リーダー職員を対象に、研修や教育を実施し、法制度・介護技術・認知症への理解、職員のストレス対策、虐待事案が発生した場合の迅速な報告体制の整備などに取り組む必要があると考える。

## 8. 苦情処理

苦情相談窓口の設置により苦情に対しての対応を円滑・円満に行う事ができ、苦情の解決、再発の防止に努めた。

## 9. リスクマネジメント

緊急事態発生時は入居者の家族、市町村に迅速に連絡を行うとともに、事故後はその入居者、家族に対して職員一同誠意を持って対応し、事故原因の究明と再発防止策を早急に検討、実施、事故防止、安全・リスク委員会を活用し、改善策の周知徹底を図る体制を整備した。

入居者の介護度の重度化、事故対策検討会議の定期的開催により1つ1つの事故対策を講じた事、ヒヤリハットによる要因分析等により事故が未然に防げ



た。

## 10. 職員の資質向上

職員の積極的な内外研修の参加を図る事により、常に新しい情報や介護技術を習得し、職員の資質向上に努め、施設全体の介護サービスの質の向上に努めた。

## 11. 法令順守の徹底

各研修（認知症・人権等）の参加により、一人ひとりの意識にコンプライアンス精神や論理を根付かせ、基本的人権を尊重し尊厳あるケアを目指すことに努めた。

## 12. 地域との連携・交流

地域に愛され開かれた施設としてボランティアや実習生等の受け入れ、外出行事等での地域との連携・交流に努めた。

## 13. 運営推進会議の開催

地域との連携を図り、2ヶ月に一回のペースで開催しました。施設での活動状況を報告し、必要な要望・助言等を聴く事ができた。

入居者、家族との信頼関係の構築に努め、かつ職員の質の向上、個人を尊重した介護の統一により、入居者が安心して楽しく生活してもらえるよう努めた。

以上

### 年間行事実績報告書(平成30年度)

地域密着さしがわ園

月日	行事	参加者数
4月4日	お誕生日会	12名
4月9日	びゅあカットサービス	11名
4月18日	クッキング	14名
5月2日	お誕生日会	12名
5月13日	母の日	16名
5月23日	ドライブ会	8名
6月1日	お誕生日会	16名
6月11日	びゅあカットサービス	8名
6月17日	父の日	17名
7月4日	ケーキの日	20名

月日	行事	参加者数
8月1日	お誕生日会	16名
8月13日	びゅあカットサービス	11名
9月5日	お誕生日会	14名
9月10日	びゅあカットサービス	6名
9月16日	敬老会(式典・家族交流会)	20名
10月3日	お誕生日会	15名
10月8日	びゅあカットサービス	10名
11月7日	お誕生日会	13名
11月7日	紅葉ドライブ会	10名
11月12日	びゅあカットサービス	7名

月日	行事	参加者数
12月5日	お誕生日会	14名
12月10日	びゅあカットサービス	13名
1月7日	びゅあカットサービス	7名
1月9日	お誕生日会	15名
2月6日	お誕生日会	14名
2月11日	びゅあカットサービス	13名
3月6日	ケーキの日	14名
3月11日	びゅあカットサービス	7名

# 在所期間別状況表

2019/04/26 14:05:43

1 / 1

基準日 : 平成31年03月31日

地域密着特別養護老人ホーム  
きしがわ園

サービス種類 : 全て

在所年数	男性	女性	合計
0 ~ 5	5名	12名	17名
5 ~ 10	1名	2名	3名
10 ~ 15	0名	0名	0名
15 ~ 20	0名	0名	0名
20 ~ 25	0名	0名	0名
25 ~ 30	0名	0名	0名
30 ~ 35	0名	0名	0名
35 ~ 40	0名	0名	0名
40 ~ 999	0名	0名	0名
計	6名	14名	20名
平均在所期間	1年 11ヶ月 ( 705.0 日)	2年 3ヶ月 ( 824.0 日)	2年 1ヶ月 ( 788.0 日)

# 年齢階層別利用者状況表

2019/04/26 14:15:20

1 / 1

実績期間 : 平成31年03月31日 ~ 平成31年03月31日

地域密着特別養護老人ホーム  
きしがわ園

基準日 : 平成31年03月31日

サービス種類 : 全て

年齢	男性	女性	計
65才未満	0	0	0
65~70	1	0	1
70~75	2	0	2
75~80	0	2	2
80~85	1	1	2
85~90	1	6	7
90~95	1	5	6
95~	0	0	0
合計	6	14	20
平均年齢	78才3ヶ月	86才6ヶ月	84才1ヶ月

# 要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2019/04/26 14:17:31  
1 / 2

地域密着特別養護老人ホーム きしがわ園

対象年度：平成30年度 出力形式：実人数 サービス種類：全て

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	男	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	17
	女	2	2	3	3	3	3	4	4	3	3	2	2	33
	計	4	4	5	5	5	5	5	4	4	4	3	3	50
要介護4	男	3	3	3	3	4	4	4	2	2	2	2	2	32
	女	6	6	5	5	6	6	6	5	6	6	6	6	69
	計	9	9	8	8	10	10	10	7	8	8	8	8	101
要介護5	男	1	1	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	23
	女	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	6	6	66
	計	7	7	7	7	6	6	6	7	8	8	9	9	89
総合計 (人)	男	6	6	6	6	7	6	6	5	6	6	6	6	72
	女	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
	計	20	20	20	20	21	20	20	19	20	20	20	20	240

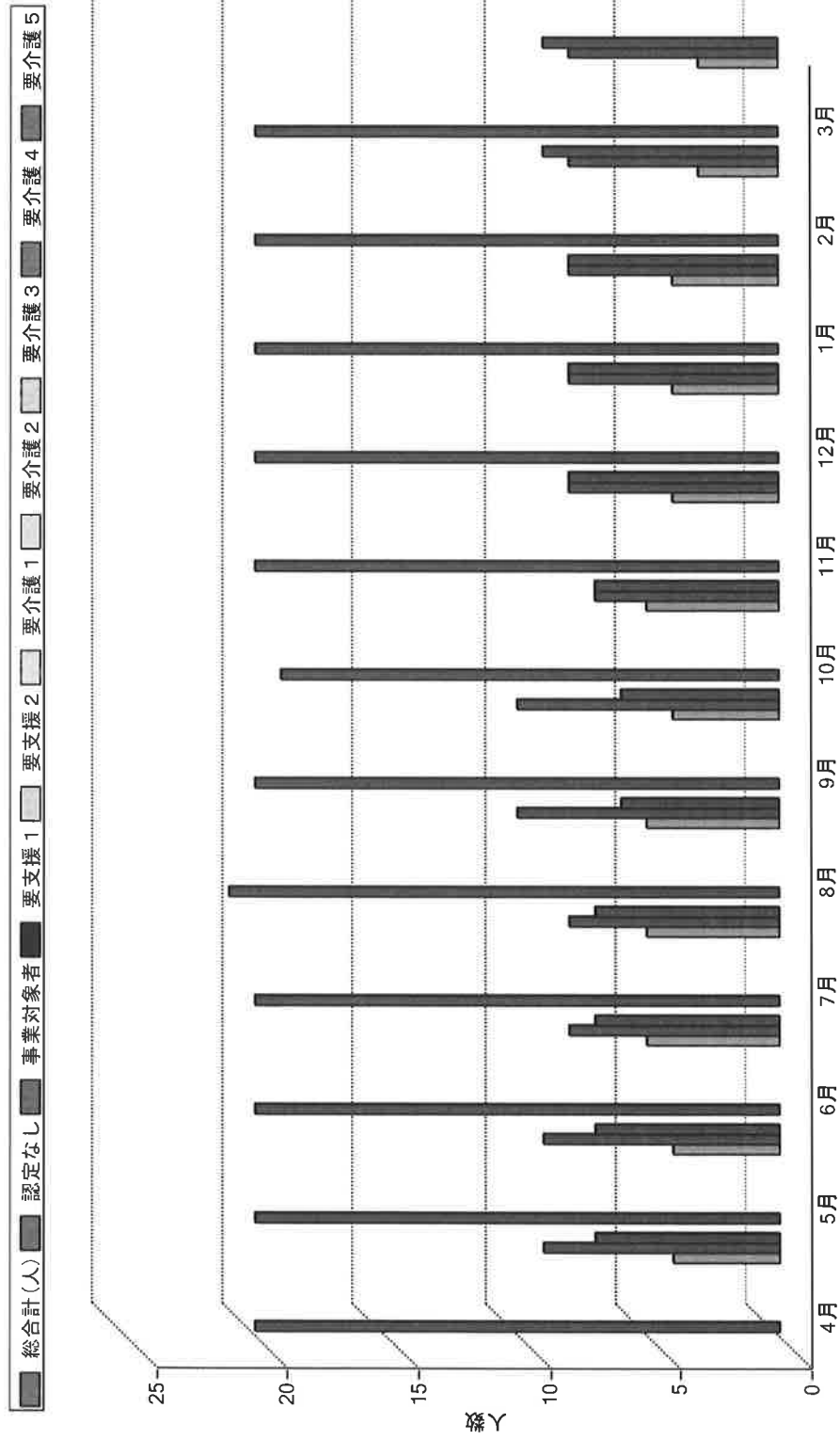
(注1) 該当月末日時点での有効な要介護度より算出しています。

# 要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2019/04/26 14:17:31  
2 / 2

地域密着特別養護老人ホーム きしがわ園

対象年度：平成30年度 出力形式：実人数 サービス種類：全て



# 利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2019/04/26 14:23:13  
1 / 2

対象年度 : 平成30年度

地域密着特別養護老人ホーム  
きしがわ園

サービス種類 : 全て

	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	3.8	3.8	3.8	3.8	4.0	4.0	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.1
	女	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	4.2
	平均	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.2

(注1) 該当月末日時時点で有効な要介護度より算出しています。 (注2) 小数点以下第2位を四捨五入しています。

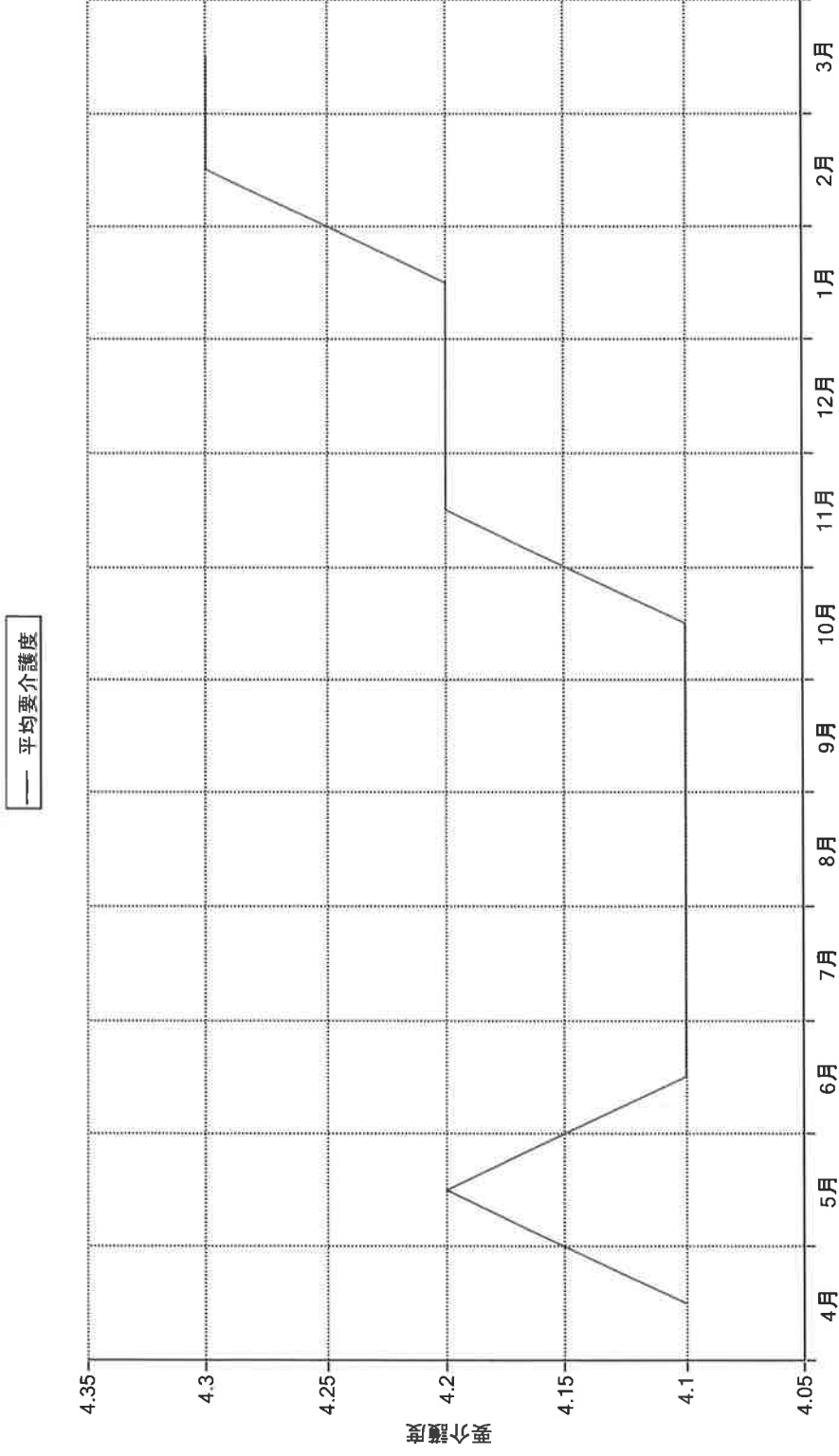
# 利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2019/04/26 14:23:13  
2 / 2

対象年度 : 平成30年度

地域密着特別養護老人ホーム  
きしがわ園

サービス種類 : 全て





# 月間入退所 利用者一覧表

2019/04/26 14:29:27

1 / 1

実績期間 : 平成30年04月 ~ 平成31年03月

地域密着特別養護老人ホーム  
きしがわ園

サービス種類 : 全て

入所者				
利用者番号	利用者名	部屋名	利用期間	入所前の居所
814	櫻葉 トシコ		H30/08/06~R69/12/31	介護老人保健施設
2187	根来 雅之		H30/08/10~R69/12/31	居宅
1337	土井 富代		H30/10/04~R69/12/31	居宅
1210	中西 弘一		H30/10/05~R69/12/31	居宅
2298	西田 公一		H30/11/16~R69/12/31	居宅

退所者					
利用者番号	利用者名	部屋名	利用期間	退所後の居所・中止理由	
2105	亀岡 喜美子		H29/11/07~H30/07/26	死亡	死亡
1204	大町 義長		H25/11/12~H30/08/07	医療機関入院	医療機関入院
20	中西 政子		H24/09/14~H30/09/01	死亡	死亡
2074	児玉 彦和		H30/03/22~H30/09/28	死亡	死亡
1231	坂口 嵩之進		H29/05/22~H30/11/02	医療機関入院	医療機関入院

入所者数 : 5人(男 : 3 女 : 2)      退所者数 : 5人(男 : 3 女 : 2)      入退所者数(実人数) : 10人(男 : 6 女 : 4)





# 入所／退所状況年間集計一覧表

対象年度 : 平成30年度

サービスクラス種類 : 全て

2019/04/26 14:32:06  
3 / 3

地域密着特別養護老人ホーム  
きしがわ園

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退所後状況	介護療養型医療施設入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所後状況の合計	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0	0	5

# 年間請求分析

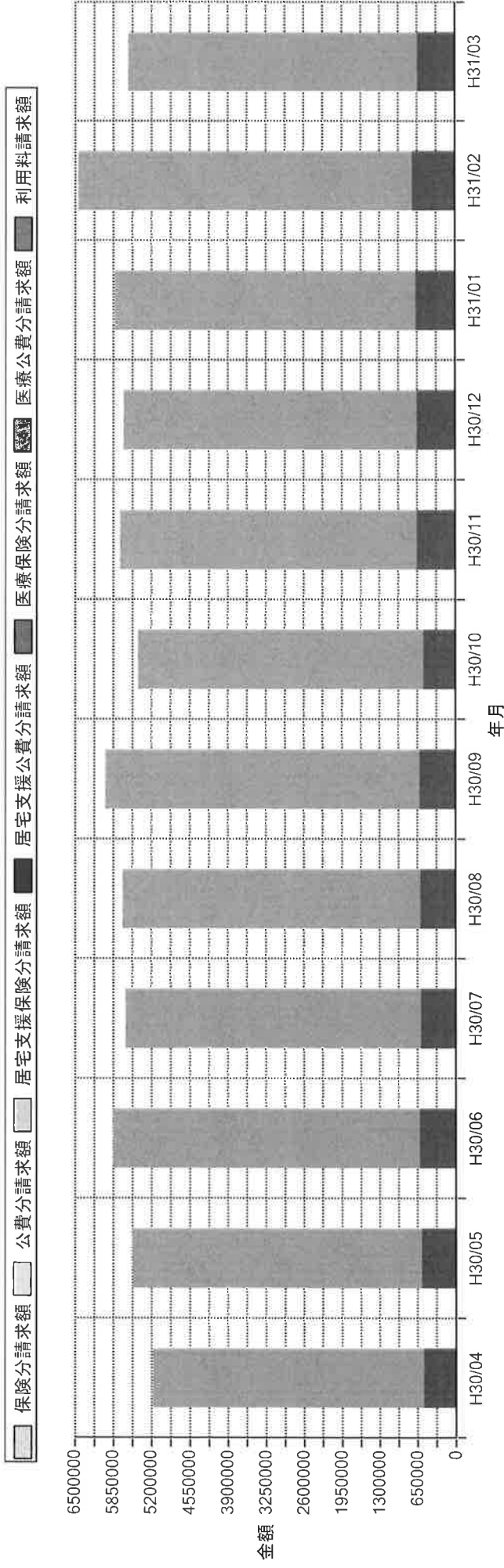
2019/04/26 14:04:03

1/1

対象期間： 平成30年04月 ~ 平成31年03月

地域密着特別養護老人ホームきしがわ園

集約条件： 請求年月



	H30/04	H30/05	H30/06	H30/07	H30/08	H30/09	H30/10	H30/11	H30/12	H31/01	H31/02	H31/03
保険分請求額	4,640,368	4,940,884	5,241,888	5,056,445	5,098,831	5,379,665	4,888,854	5,086,629	5,024,051	5,160,946	5,719,615	4,960,781
公費分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅支援保険分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅支援公費分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療保険請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用料請求額	543,462	577,626	612,012	590,455	596,129	611,845	543,206	652,771	653,279	671,654	733,765	639,919
合計	5,183,830	5,518,510	5,853,900	5,646,900	5,694,960	5,991,510	5,432,060	5,739,400	5,677,330	5,832,600	6,453,380	5,600,700

平成30年度

# 事業報告書

特別養護老人ホーム きしがわ園

## 平成 30 年度 特別養護老人ホームきしがわ園 事業報告書 (案)

1. 30 年度目標額 139,400,000 円
2. 30 年度達成額 141,012,140 円
3. 目標額に対しての達成率 101.1%

### 4. 目標達成について

今年度は利用日数 10,599 床で内、空床は 351 床となっている、短期入所生活介護の空床利用は内 86 床となっている。(尚、特別養護老人ホームきしがわ園の 30 年度達成額には含まれていない。)

金額目標については、日常生活継続支援加算、看護体制加算、夜勤職員配置加算について、取得要件の誤認があった事が年度途中で判明した為安定して算定出来るようになり、目標を上回る一因となった。

30 年度は入院退院や施設入居退去を、出来るだけスムーズになるように調整し、ショートステイの空床利用と連携を円滑に図った。

認知症実践者研修等の研修に参加し、サービスの質の向上に努めた。

インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症対策については標準予防策の徹底により拡大を予防できた。

利用者・家族とのコミュニケーションを重視し、地域の社会資源としての特養のニーズを満たせるような施設を目指している。

### 5. 事業計画の実施について

サービス内容

- ① 食事では入居者の栄養状態を適切にアセスメントし、その状態に応じて栄養ケアマネジメントが行われ、嗜好・形態を考慮した食事を提供できた。

- ② 入浴については入居者の身体の清潔保持とともに精神的にリラックスできる時間を過ごして頂けるよう、安全かつ快適な入浴を実施できた。
- ③ レクリエーション、行事についてはその季節に合わせた内容で行い、入居者が楽しく過ごして頂けるよう努めた。
- ④ 介護計画書については、入居者個人の介護計画書に沿ったサービスの提供を行い、多職種協働で介護計画書の作成・見直しを行った。また、24時間シートの活用によりユニットケアを推進させた。
- ⑤ 緊急時の対応について看護職員、嘱託医師との連携、家族への連絡体制確保により急変時に救急搬送を速やかに行う事ができた。

## 6. 家族との連携

入所時の契約には重要事項説明書等を用いて説明を十分に行い、事故発生のリスクとその対応についても十分に説明を行い、同意を得て契約を行った。

## 7. 虐待防止

介護施設内で指導的立場にある主任・リーダー職員を対象に、研修や教育を実施し、法制度・介護技術・認知症への理解、職員のストレス対策、虐待事案が発生した場合の迅速な報告体制の整備などに取り組む必要があると考える。

## 8. 苦情処理

苦情相談窓口の設置により苦情に対しての対応を円滑・円満に行う事ができ、苦情の解決、再発の防止に努めた。

## 9. リスクマネジメント

緊急事態発生時は入居者の家族、市町村に迅速に連絡を行うとともに、事故後はその入居者、家族に対して職員一同誠意を持って対応し、事故原因の究明と再発防止策を早急に検討、実施、事故防止、安全・リスク委員会を活用し、



改善策の周知徹底を図る体制を整備した。

入居者の介護度の重度化、事故対策検討会議等の定期的開催により、1つ1つの事故対策を講じたこと、ヒヤリハットによる要因分析等により事故が未然に防げたと考える。

## 10. 職員の資質向上

職員の積極的な内外研修の参加を図る事により、常に新しい情報や介護技術を習得し、職員の資質向上に努め、施設全体の介護サービスの質の向上を行った。

## 11. 法令順守の徹底

各研修（認知症・人権等）の参加により、一人ひとりの意識にコンプライアンス精神や論理を根付かせ、基本的人権を尊重し、尊厳あるケアを目指すことに努めた。

## 12. 地域との連携・交流

地域に愛され開かれた施設としてボランティアや実習生等の受け入れ、外出行事等での地域との連携・交流に努めた。

今後も入居者と家族の信頼関係の構築に努め、かつ職員の質の向上、個人を尊重した介護の統一により、入居者が安心して楽しく生活してもらえるよう努めたい。また資格を持った職員の体制を整えば、算定できる加算も増えてくる為、職員の質の向上の為にも資格の取得が重要になると考える。

以上



# 在所期間別状況表

2019/04/26 13:06:13

1 / 1

基準日 : 平成31年03月31日

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類 : 全て

在所年数	男性	女性	合計
0 ~ 5	8名	18名	26名
5 ~ 10	0名	3名	3名
10 ~ 15	0名	0名	0名
15 ~ 20	0名	0名	0名
20 ~ 25	0名	0名	0名
25 ~ 30	0名	0名	0名
30 ~ 35	0名	0名	0名
35 ~ 40	0名	0名	0名
40 ~ 999	0名	0名	0名
計	8名	21名	29名
平均在所期間	0年 11ヶ月 ( 362.0 日)	2年 6ヶ月 ( 933.0 日)	2年 1ヶ月 ( 776.0 日)

# 年齢階層別利用者状況表

2019/04/26 13:02:41

1 / 1

実績期間 : 平成31年03月31日 ~ 平成31年03月31日

特別養護老人ホーム きしがわ園

基準日 : 平成31年03月31日

サービス種類 : 全て

年齢	男性	女性	計
65才未満	0	0	0
65～70	1	1	2
70～75	0	0	0
75～80	2	1	3
80～85	3	2	5
85～90	1	4	5
90～95	1	6	7
95～	0	7	7
合計	8	21	29
平均年齢	80才7ヶ月	90才0ヶ月	87才4ヶ月

# 要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2019/04/26 13:11:47  
1 / 2

対象年度：平成30年度 出力形式：実人数 サービス種類：全て

特別養護老人ホーム きしがわ園

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	男	4	4	4	5	4	4	4	4	3	3	3	3	46
	女	10	10	10	10	9	10	10	10	10	9	10	8	116
	計	14	14	15	15	13	14	14	14	14	13	13	11	162
要介護4	男	0	0	0	0	0	0	2	2	3	4	4	4	19
	女	8	8	7	7	7	7	7	6	6	7	7	7	84
	計	8	8	7	7	7	7	9	8	9	11	11	11	103
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	7	7	7	7	8	8	7	8	7	6	7	6	85
	計	7	7	7	7	8	8	7	8	7	6	7	6	85
総合計 (人)	男	5	5	6	6	5	5	5	7	7	8	8	8	77
	女	25	25	24	24	24	25	24	24	24	23	22	24	285
	計	30	30	30	30	29	30	31	31	30	30	30	32	362

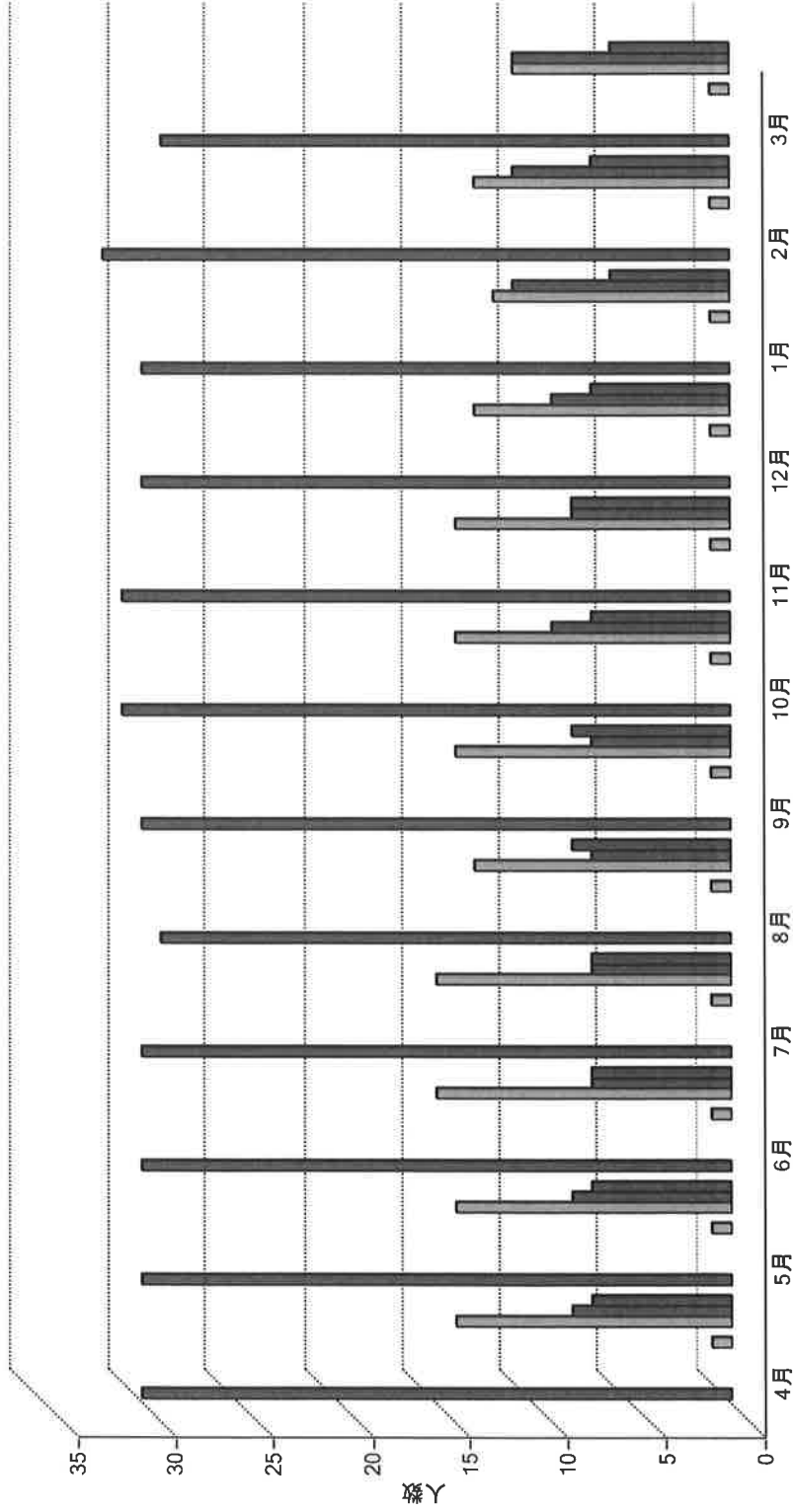
(注1) 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

# 要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2019/04/26 13:11:47  
2 / 2

特別養護老人ホーム きしがわ園

対象年度：平成30年度 出力形式：実人数 サービス種類：全て



# 利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2019/04/26 13:17:25  
1 / 2

対象年度 : 平成30年度

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類 : 全て

	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.6	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	3.3	2.9
	女	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
	平均	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

(注1) 該当月末日時点の有効な要介護度より算出しています。(注2) 小数点以下第2位を四捨五入しています。

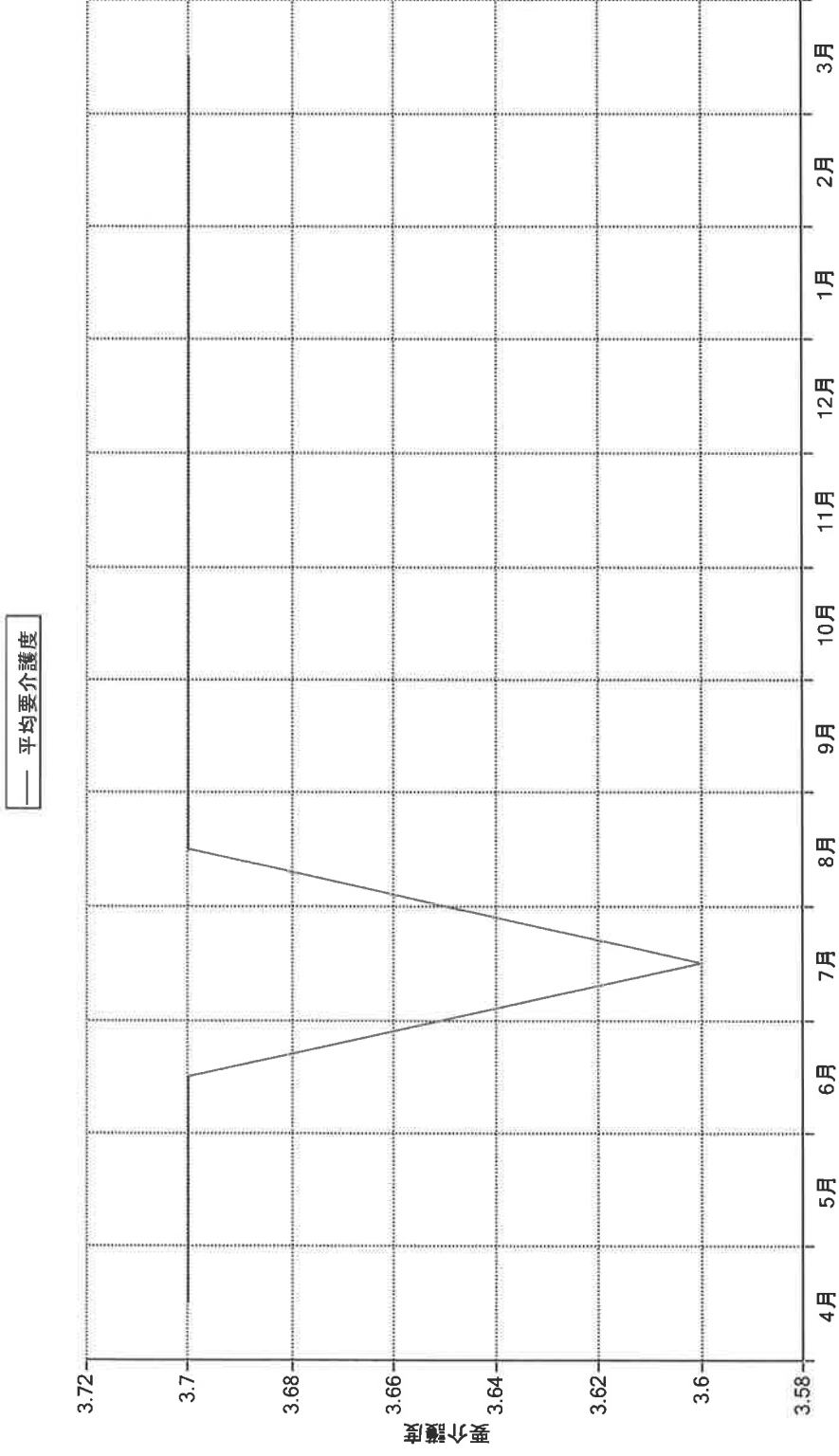
# 利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2019/04/26 13:17:25  
2 / 2

対象年度 : 平成30年度

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類 : 全て





# 月間入退所 利用者一覧表

2019/04/26 13:24:22

1 / 1

実績期間 : 平成30年04月 ~ 平成31年03月

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類 : 全て

入所者				
利用者番号	利用者名	部屋名	利用期間	入所前の居所
1719	西川 昌克		H30/06/27~R69/12/31	居宅
2194	峪 重信		H30/09/06~R69/12/31	居宅
1964	宮市 玲		H30/09/14~R69/12/31	居宅
1715	山本 哲一		H30/10/16~R69/12/31	介護老人福祉施設
1320	岡室 時子		H30/11/16~H31/02/20	居宅
2305	能阿彌 仁三		H31/01/11~R69/12/31	居宅
2289	中岡 あや子		H31/02/12~R69/12/31	居宅
2136	津田 君子		H31/02/15~R69/12/31	居宅
1421	早山 愛子		H31/03/06~R69/12/31	居宅

退所者					
利用者番号	利用者名	部屋名	利用期間	退所後の居所・中止理由	
1630	井沼 カメ代		H29/02/27~H30/06/19	医療機関入院	医療機関入院
1921	中屋 斌		H28/11/25~H30/08/28	医療機関入院	医療機関入院
1675	吉田 ミドリ		H28/09/13~H30/09/07	医療機関入院	医療機関入院
1287	小林 千代子		H28/04/20~H30/10/11	死亡	死亡
1958	宗 道子		H29/03/15~H30/11/07	死亡	死亡
366	口井 数代		H29/04/06~H30/12/22	死亡	死亡
1950	安長 俊子		H30/03/23~H31/02/01	死亡	死亡
1904	山本綾子		H30/03/19~H31/02/08	死亡	死亡
1320	岡室 時子		H30/11/16~H31/02/20	死亡	医療機関入院
1385	西平 壽恵		H30/02/16~H31/02/23	死亡	死亡

入所者数 : 9人(男 : 4 女 : 5) 退所者数 : 10人(男 : 1 女 : 9) 入退所者数(実人数) : 18人(男 : 5 女 : 13)





# 入所／退所状況年間集計一覧表

2019/04/26 13:26:35  
3 / 3

対象年度 : 平成30年度

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類 : 全て

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退所後状況	介護療養型医療施設入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所後状況の合計	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	4	0	10

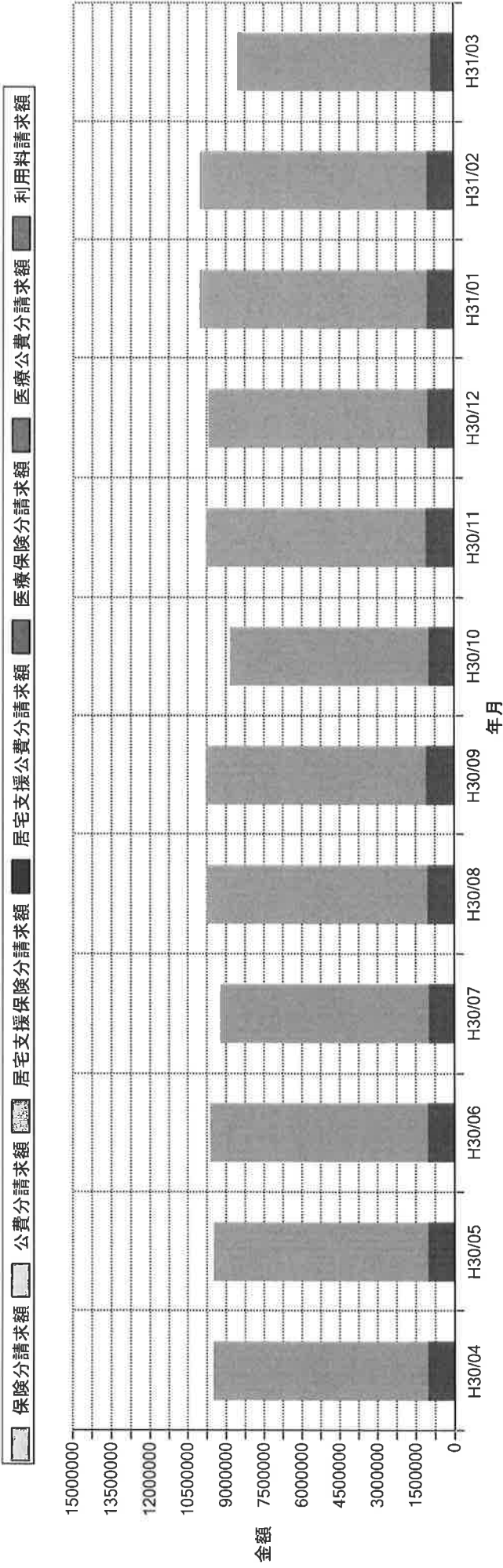
# 年間請求分析

対象期間： 平成30年04月 ~ 平成31年03月

集約条件： 請求年月

2019/04/26 13:32:51  
9/13

特別養護老人ホーム きしがわ園



	H30/04	H30/05	H30/06	H30/07	H30/08	H30/09	H30/10	H30/11	H30/12	H31/01	H31/02	H31/03
保険分請求額	8,463,845	8,474,788	8,589,989	8,248,297	8,708,650	8,715,525	7,854,923	8,698,452	8,671,701	8,985,300	8,968,946	7,689,801
公費分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅支援保険分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅支援公費分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療保険請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用料請求額	1,028,695	1,013,542	1,028,711	988,353	1,041,920	1,084,625	985,257	1,085,898	1,018,819	1,036,490	1,034,684	888,859
合計	9,492,540	9,488,330	9,618,700	9,236,650	9,750,570	9,800,150	8,840,180	9,784,350	9,690,520	10,021,790	10,003,630	8,578,660

平成30年度

# 事業報告書

きしがわ園ショートステイサービス  
第2きしがわ園ショートステイサービス

# きしがわ園ショートステイサービス 平成30年度事業報告書

1.30年度目標額 81,600,000 円

30年度達成額 82,105,201 円

101%

## 2.目標達成について

30年度は新規利用者は29年度より増え、5名増え54名であった。ロング利用者は31年3月では4名である。ただ障害者ショートロング2名があり、計6名である。障害ショートロングは単価が高齢者より低いという短所があるが、空床を稼働でき安定した収入が得られる長所がある。また、今年度は台風が多く発生し、その避難のために緊急ショートの利用が頻繁にあったために稼働率に寄与した。他にデイの利用者の緊急的な受け入れや新規の受け入れが多くあったことで同施設内での両事業による相乗効果で全体的に目標を上回ることができた。

今後も地域に根差した施設運営に取り組んでいくことや困難事例等の受け入れにより、信頼できる施設として確立していく。そして利用の窓口である介護支援専門員との密な連携により、利用者を確認し、目標達成できるようにしていく。

## 3.事業計画の実施について

### (1) サービス内容

全職員による検食の実施で日頃の食事の味付けや温度、量などを評価を行っている。また、委託業者の管理栄養士と当施設管理栄養士との日々の連携と毎月1回の給食会議においての現場からの意見を吸い上げることで、より良い食事の提供に取り組んでいる。また、慢性的な疾患を抱える様々な利用者に対して管理栄養士の指導に基づいて低栄養や脱水症状にならないように健康状態に合わせて調理方法を工夫し、嗜好メニューを取り入れるように連携を図った。

### (2) 家族との連携

契約時のサービス内容・料金等の説明を丁寧に行い、安心感を持って利用できるよう心掛けた。また、送迎時毎に利用状況等の説明を行い、普段家族様には見えない施設での状況を説明するなどのコミュニケーションを積極的にとり、信頼関係を構築できるよう努めた。

### (3) 機関・他事業所との連携

包括センター・居宅介護支援事業所のケアマネ等からの相談に対して迅速かつ丁寧に対応し、受け持ち利用者のショート利用に対応した。また、実績等の報告で直接事業所へ訪問し、担当者”顔を見える関係”作りに努めて事業所のPRを行い紹介しやすい事業所としての存在感を示した。

- (4) 身体拘束ゼロ  
身体拘束防止委員会の開催で身体的な拘束以外にも心理的な拘束である”スピーチロック”について職員へのアンケート実施し、現状と今後の課題についての検討を行い、心理的拘束を無くすことへの取り組みを行った。また、定期的な研修、ミーティング等での職員への周知徹底にて、引き続き身体・心理的拘束ゼロを目指していく。
- (5) 苦情処理  
苦情については、特に利用者側(本人、または家族)から介護スタッフの対応について苦情が主であった。双方のコミュニケーションの行き違いや、利用者側の思い違いが原因の一端でもあり、一連のショートステイ利用時での支援方法に間違いはなかったのか検証を行なった。また担当ケアマネジャーへの相談・協力依頼を含めて迅速・適切に対応した。結果として、事業所内外での当事者同士の話し合いや対応にて問題解決に結びつけ、また、職員に対しても指導やフォローも行った。
- (6) リスクマネジメント  
事業所内で起こりうる利用者の事故等を未然に防ぐために、事故防止委員会を設置し、定期的な委員会を開催し、委員会で出た案に基づいてヒヤリハットのメモ貼り付け方式を試みた。また、事故報告書に基づく検証を通してミーティングでの職員への共有化を図り、防止に取り組んだ。
- (7) 職員の資質向上  
法人理念及び経営方針の周知へ向けた取り組みを実施し、共通理解を徹底している。また、各専門職資格取得奨励と施設内勉強会・研修を継続的に実施。そして外部勉強会・研修会等への積極的参加を促した。日々のミーティング等でサービスやマナーを向上を目指し、介護の質を高めるように取り組んだ。
- (8) 法令順守、及び高齢者権利擁護、虐待防止の徹底  
認知症研修や人権研修に参加し、職員の知識向上を図った。また各委員会を通じて周知徹底を図り、利用者の人権を尊重したケアが出来た。

以上



新規利用者  
H30年度

	LONG	L→入所・入院	新LONG	
4月	9	2	1	8名
5月	5	3	1	5名
6月	7	0	0	3名
7月	5	2	1	5名
8月	3	1	1	5名
9月	3	1	4	7名
10月	3	3	0	5名
11月	2	1	2	4名
12月	3	1	5	4名
1月	7	1	2	5名
2月	4	1	2	2名
3月	5	0	3	1名
				54名

# 年間要介護度別利用日数（折れ線グラフ）

2019/05/01 14:16:43  
1 / 2

対象年度：平成30年度 サービス種類：短期入所生活介護

きしがわ園ショートステイサービス

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	計	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	5
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	男	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	女	30	15	24	20	25	38	43	39	31	19	16	34	334
	計	30	15	24	20	25	40	43	39	31	19	16	34	336
要介護2	男	0	0	0	0	3	0	3	0	10	0	0	0	16
	女	124	138	128	103	120	93	80	107	85	113	78	86	1255
	計	124	138	128	103	123	93	83	107	95	113	78	86	1271
要介護3	男	53	57	86	52	60	35	47	53	55	58	36	44	636
	女	120	150	174	183	199	185	199	212	225	157	125	133	2062
	計	173	207	260	235	259	220	246	265	280	215	161	177	2698
要介護4	男	9	6	6	31	36	34	15	17	22	6	73	76	331
	女	3	8	2	29	72	37	66	47	31	61	82	70	508
	計	12	14	8	60	108	71	81	64	53	67	155	146	839
要介護5	男	34	35	39	12	42	54	12	10	27	23	37	14	339
	女	63	106	87	71	45	65	52	39	56	68	55	58	765
	計	97	141	126	83	87	119	64	49	83	91	92	72	1104
総合計 (日)	男	96	98	131	95	141	128	77	80	114	87	146	134	1327
	女	340	417	415	406	461	418	440	446	428	418	356	381	4926
	計	436	515	546	501	602	546	517	526	542	505	502	515	6253

(注1) 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

(注2) 退所日は日数に含まれません。

# 要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2019/05/01 14:32:42  
1 / 2

対象年度：平成30年度 出力形式：実人数 サービス種類：短期入所生活介護

きしがわ園ショートステイサービス

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	1	6	3	4	5	7	4	3	6	3	2	47
	計	3	1	6	3	4	6	7	4	3	6	3	2	48
要介護2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	9	11	9	12	10	10	12	10	9	10	8	10	120
	計	9	11	9	12	11	10	13	10	10	10	8	10	123
要介護3	男	3	4	4	3	3	1	2	1	3	5	4	4	43
	女	11	11	9	9	9	13	12	12	11	12	9	8	123
	計	14	15	13	12	12	16	14	14	14	17	13	12	166
要介護4	男	2	1	2	1	2	2	1	3	3	2	3	3	25
	女	1	2	1	3	5	3	4	3	1	4	3	5	35
	計	3	3	3	4	7	5	5	6	4	6	6	8	60
要介護5	男	2	4	4	2	3	4	3	1	3	2	3	2	33
	女	7	8	7	5	5	6	5	4	4	4	4	5	64
	計	9	12	11	7	8	10	8	5	7	6	7	7	97
総合計 (人)	男	7	9	10	6	9	11	7	7	12	9	10	9	106
	女	31	33	32	32	33	37	40	33	29	33	27	30	390
	計	38	42	42	38	42	48	47	40	41	42	37	39	496

(注1) 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

# 年間稼働率（折れ線グラフ）

2019/05/01 14:31:30  
1 / 2

対象年度 : 平成30年度

きしがわ園シヨーステイサ-  
ビス

サービス種類 : 短期入所生活介護

所属機関名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
きしがわ園シヨーステイサ-ビス	73	83	91	81	97	91	83	88	87	81	90	83	86

(注1) 小数点以下第一位を四捨五入しています。 (注2) 所属機関マスタの定員と利用者数の割合で計算しています。

# 要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2019/05/03 13:58:14  
1 / 2

第2きしがわ園ショートステイサービス

対象年度：平成30年度 出力形式：延べ人数 サービス種類：全て

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
	計	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
要介護1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	計	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合計 (人)	男	0	0	0	0	0	4	1	15	15	0	0	0	39
	女	4	1	0	0	3	29	4	3	0	0	0	0	44
	計	4	1	0	2	7	30	21	18	0	0	0	0	83

(注1) 該当月末日時点での有効な要介護度より算出しています。

平成30年度

# 事業報告書

デイサービスセンターきしがわ園

# 平成30年度デイサービスセンターきしがわ園事業報告書

1. 30年度達成額：69,511,772円

2. 30年度目標額：68,960,000円

3. 達成率：100.8%

## 4. 目標達成について

目標達成については高く設定した30年度であったが、障害サービス日中一時支援の実施、非常勤から常勤になった理学療法士による機能訓練の実施及び、多様な相談にも柔軟に対応する姿勢を実施した事等、それぞれの効果が当期の目標を達成できた要因であると思われる。

## 5. 事業計画の実施について

- 1、通所介護事業・介護予防通所介護事業・日中一時支援事業（障害サービス）。
- 2、年末年始を除く月曜日から土曜日、祝日の事業の実施。
- 3、介護支援専門員の作成する居宅サービス計画を基に、利用者一人ひとりの身体的・精神的状況やニーズを把握し、当事業所にて介護計画を作成し、そのサービスが適切かつ個別的に提供できた。
- 4、利用者の御家族にとっても心身のゆとりの持てる時間を提供するという面をとらえ、御家族が安心して利用者を送り出せるよう、御家族に対しても常日頃から積極的にコミュニケーションをとり、事業所と利用者とその御家族の良好な信頼関係を築き、お互いに協力し合える環境を作ることができた。
- 5、多様なサービスを活かした個別対応のレクリエーションで、利用者の状況に応じた選択メニューを作り参加して頂いた。また、お花見、餅つき、バス遠足などの四季折々の行事や、クッキング、ショッピング、書道などの毎月の行事を計画し、実践した。

# 年間行事表

デイサービスセンターきしがわ園

	行 事	場 所	実 施 日
4月	書道デッサン	デイフロアー	9日(月)～11日(水)
	よさこいボランティア	デイフロアー	12日(木)
	読み聞かせボランティア	デイフロアー	17日(火)
	クッキング	デイフロアー	18日(水)
	そよかぜ会ボランティア	デイフロアー	26日(木)
5月	書道デッサン	デイフロアー	6日(月)～8日(水)
	スコープ三味線ボランティア	デイフロアー	16日(水)
	尺八ボランティア	デイフロアー	19日(土)
6月	一期ボランティア	デイフロアー	7日(木)
	書道デッサン	デイフロアー	8日(火)～10日(木)
	マジックボランティア	デイフロアー	20日(水)
	語り昔話と歌のボランティア	デイフロアー	26日(火)
7月	書道デッサン	デイフロアー	2日(月)～7日(土)
	あかりボランティア	デイフロアー	12日(木)
	尺八ボランティア	デイフロアー	21日(土)
	コスモスの会	デイフロアー	27日(金)
8月	書道デッサン	デイフロアー	5日(月)～7日(水)
	語り昔話と歌のボランティア	デイフロアー	20日(月)
	二胡ボランティア	デイフロアー	29日(月)
9月	書道デッサン	デイフロアー	3日(月)～5日(水)
	尺八ボランティア	デイフロアー	13日(木)
	敬老会	デイフロアー	17日(月)
	クッキング	デイフロアー	26日(水)
10月	尺八ボランティア	デイフロアー	5日(金)
	書道デッサン	デイフロアー	8日(月)～10日(水)
	一期ボランティア	デイフロアー	23日(火)
	運動会	3階	31日(水)
11月	書道デッサン	デイフロアー	5日(月)～7日(水)
	遠足	ふれあい公園	13日(火)・14日(水)
12月	書道デッサン	デイフロアー	3日(月)～6日(水)
	読み聞かせボランティア	デイフロアー	14日(金)
	忘年会	デイフロアー	20日(木)
	クリスマス会	デイフロアー	24日(月)
1月	書道デッサン	デイフロアー	4日(金) 5日(土) 7日(月)
	尺八ボランティア	デイフロアー	12日(土)
	新年会	デイフロアー	16日(水)
	いちごの会	デイフロアー	21日(月)
2月	書道デッサン	デイフロアー	4日(月)～6日(水)
	そよかぜ会ボランティア	デイフロアー	12日(火)
	尺八ボランティア	デイフロアー	18日(月)
3月	書道デッサン	デイフロアー	4日(月)～6日(水)
	尺八ボランティア	デイフロアー	7日(木)
	かすみそうの会	デイフロアー	19日(火)
	花見ドライブ会	根来方面	27日(水)・28日(水)

※毎月の行事  
書道、デッサン







平成30年度

# 事業報告書

居宅介護支援事業所  
社会福祉法人聖アンナ福祉会

## 平成30年度実績

目標額＝40,432,920円

実績＝40,388,340円

達成率＝99.9%

### ○ 特定事業所加算I算定事業所の維持継続について

・研修や勉強会等への参加を重ね、習得した技能、知識をケアマネジメントに活かし、利用者の利益にむすびつくことを目的に、特定事業所加算Iの算定を実行、継続している。

・主任ケアマネ在籍の維持について、更新研修修了者2名、新規研修修了者1名の実績にて、31年度は主任介護支援専門員6名が在籍する体制を確保した。

### ○ 介護給付請求件数月187件の確保

・新規相談には迅速に対応し、年間2249件のケアマネジメント実績にて目標は達成できた。

### ○ 委託事業の継続

・紀の川市はじめ、和歌山市、海南市からの調査要請にも応じ、滞りなく委託業務を遂行することができた。

### ○ 研修、勉強会への積極的な参加

・法定研修ほか、地域包括支援センター開催の事例検討会、介護支援専門員協会主催行事、那賀病院がんネットワーク勉強会、那賀振興局主催の医療、介護の分科会へは滞りなく参加し、昨年12月22日開催の「在宅での医療と介護を考える講演会」では、4ヵ月に渡る紀の川市との協働で大盛況をおさめることができた。

### ○ まとめ

・平成27年度より特定IIから特定Iに変更し3年が経過する。那賀圏域で特定Iを算定している事業所はほかになく、日々その役割と責任の重圧に耐えながらも、全員の協力体制と経験、知識の集結力が達成に至ったことに喜びと誇りを感じている。

来年度は10名体制の専門職集団として、引き続き、利用者、地域の活性化をはかるため、介護支援専門員ひとりひとりの仕事への熱意が失われることのないよう、事業所を盛り立てていきたいと思えます。

## ※介護給付の部

その他の地域単位 10.00 計算

	介護 給付 請求	介護給付内訳		加算内訳												月請求金額	
		I型	II型	特事I	初回	通院通所Iイ	通院通所Iロ	通院通所Iイ	通院通所Iロ	入院通所I	入院通所II	通院通所II	ターミナル				
		1053単位	1368単位	500単位	300単位	450単位	600単位	600単位	750単位	200単位	100単位	900単位	400単位				
4月	183	90	93	183	8												¥3,158,940
5月	189	91	98	189	12		2			2							¥3,295,870
6月	189	95	94	189	15				1	1							¥3,285,770
7月	187	92	95	187	6					1							¥3,223,360
8月	187	95	92	187	6		2			1							¥3,225,910
9月	192	100	92	192	9		1				2						¥3,306,560
10月	204	100	104	204	7		4										¥3,540,720
11月	201	104	97	201	9		1					1					¥3,469,080
12月	202	100	102	202	7		1		1								¥3,492,860
1月	175	87	88	175	8		2										¥3,030,950
2月	171	88	84	171	9		1										¥2,963,760
3月	169	81	88	169	6		2										¥2,931,770
計	2249	1123	1127	2249	102	0	16	0	2	5	2	1	0	0	0	0	¥38,925,550

## ※委託事業の部

	予防支 援及び ケアマネ シメントA	初回 300単位	予防請求額	認定調査件数	調査請求額	月請求金額
			430単位		¥3,240	
4月	24	0	¥103,200	15	¥48,600	¥151,800
5月	23		¥98,900	5	¥16,200	¥115,100
6月	26		¥111,800	5	¥16,200	¥128,000
7月	27	3	¥125,100	6	¥19,440	¥144,540
8月	29	1	¥127,700	5	¥16,200	¥143,900
9月	28	1	¥123,400	5	¥16,200	¥139,600
10月	26		¥111,800	5	¥16,200	¥128,000
11月	31	4	¥145,300	5	¥16,200	¥161,500
12月	27		¥116,100	8	¥25,920	¥142,020
1月	11	2	¥53,300	5	¥16,200	¥69,500
2月	10	1	¥46,000	1	¥3,240	¥49,240
3月	12	2	¥57,600	10	¥32,400	¥90,000
計	274	14	¥1,220,200	75	¥243,000	¥1,463,200

## ※月別目標額

	月 別	累 計
4月	¥3,310,180	¥3,310,180
5月	¥3,410,970	¥6,721,150
6月	¥3,413,770	¥10,134,920
7月	¥3,368,050	¥13,502,970
8月	¥3,369,810	¥16,872,780
9月	¥3,446,160	¥20,318,940
10月	¥3,668,720	¥23,987,660
11月	¥3,630,580	¥27,618,240
12月	¥3,634,880	¥31,253,120
1月	¥3,100,450	¥34,353,570
2月	¥3,013,000	¥37,366,570
3月	¥3,021,770	¥40,388,340
合計	¥40,388,340	

平成30年度

# 事業報告書

聖アンナ老人訪問看護ステーション

# 聖アンナ老人訪問看護ステーション 事業報告書

1.31年度目標額 46,800,000 円

2.30年度達成額 51,084,910 円

## 3.目標達成に至った理由について

- ・看護職員数の変動なく、常勤職員6名・非常勤職員1名で月訪問件数500件平均に対応  
そのうち夜間帯の緊急訪問への対応が迅速に対応できたことが要因と考えられる
- ・医療訪問件数の増加とショートステイ・デイサービスへの医療連携サービスの充実・デイサービス  
緊急時対応もできた
- ・介護保険対象者への軽度からのサービス利用により病状の悪化時に対応できたことも  
良かった点である

## 4.事業計画の実施について

- ・これからの方向性は医療従事者と利用者様・家族様の双方に医療とは両者の  
共同作業であるという視点に立ちケアを行う
- ・住み慣れた地域でその人らしく生活し、希望する生き方を選択し在宅での看取りが  
選べるようにする
- ・個人の尊厳の保持を支えていく
- ・地域に密着した事業所であることを基本とし社会資源の活用等のアドバイスを実施

以上のことを踏まえ

- ・訪問看護の更なる普及を目指す。
- ・多様な在宅医療ニーズに対応できるように専門性の深化に努める。
- ・個別ニーズに対応する為利用者様の声に耳を傾け次のサービスへの展開を念頭に置く。
- ・新規利用者さまの獲得に向け、PR活動の強化。
- ・在宅診療に熱心な主治医との連携強化。
- ・研修への積極的参加により質の向上を図る。
- ・新規採用職員の教育により質の向上を図るとともに意欲ある優秀な人材育成に努める。
- ・ショートステイ中の方や小規模多機能型通所介護との連携を深め利用者獲得を図る。
- ・他職種との連携強化→聖アンナ訪問看護の認知度を高める。
- ・緊急時や夜間帯の対応の強化を図り、加算を確実に算定できるようにする。
- ・予防の観点からも早期からの利用の促進を図る→ケアマネへの働きかけ。
- ・24時間、対応できる体制があることや重症者の受け入れを積極的に行い、医療  
介護のケアマネジメント機能を発揮、地域全体の在宅療養生活の環境整備に貢献していく。
- ・精神科訪問看護の利用者の確保及び増加
- ・理学療法士によるリハビリの援助を取り入れる

聖アンナ老人訪問看護ステーション

実績内訳(男)

H 30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数	21	20	21	25	23	22	24	25	34	25	26	28	294
平均年齢	85	85	85	84	84	84	84	85	84	86	85	85	85
外	7	7	8	8	6	6	6	7	7	6	6	7	81
西貴志地区	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
長山	1	1	2	1	1	1	2	3	4	2	2	2	22
長原	2	2	2	3	4	3	3	4	5	4	3	3	38
鳥居	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	5
岸宮	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
前田	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
神戸	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	3	17
国主	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	4
上野山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尼寺	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3	23
高尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	11
岸小野	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
井ノ口	3	3	2	3	3	3	4	3	4	3	4	5	40
丸栖	3	3	3	3	4	3	3	3	4	5	4	3	41
北山	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5
介護1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	4	20
介護2	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	14
介護3	3	3	3	4	4	5	5	4	5	2	3	3	44
介護4	4	4	5	6	5	3	5	6	7	7	5	6	63
介護5	7	7	7	5	5	5	5	4	4	4	4	4	61
医療	8	8	8	8	7	7	8	9	13	7	8	9	100
支援1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
支援2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10

丸栖地区

介護度別





# 聖アンナ老人訪問看護ステーション実績報告書

## H 30年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数		58	59	58	61	65	63	68	67	76	70	70	71	786
	(男)	21	20	21	25	23	22	24	25	34	25	26	28	294
	(女)	37	39	37	36	42	41	44	42	42	45	44	43	492
新規利用者	新規	4	3	4	9	8	6	4	7	7	6	4	7	69
	再開	1	1	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	7
利用終了者	死亡	1	4	2	4	3	1	2	0	6	4	3	3	33
	中止	1	2	1	2	2	0	0	3	0	1	0	0	12
延べ訪問回数		543	582	461	512	648	499	564	503	580	508	546	588	6534
国保(老人以外)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国保(老人)		14	11	12	12	17	13	12	15	18	13	15	14	166
社保		0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	8
介護		49	52	49	50	51	52	58	54	57	59	57	61	649

平成30年度

# 事業報告書

第2聖アンナケアプランセンター

## 1. 29年度目標額と達成度

目標額 13,530,000円

達成額 11,426,590円

目標に対しての達成率 84.5%

## 2. 目標達成について

毎月利用者を増加する計画であったが、事業所合併のため、年度後半には新規相談への対応ができず、利用者が減少し目標達成できなかった。

## 3. 30年度重点的取り組み

- ①介護保険制度の動向や地域の福祉情勢を把握し対応できるよう改善に努める。
- ②地域の関係機関との連携を強化し、安定した事業所運営に取り組む。
- ③利用者のニーズを的確に捉え、自立支援と重度化予防の視点を持ち、ケアマネジメントを行う。
- ④専門研修への参加及び自己研鑽を行うことにより、専門職としての資質向上に努め、利用者及び地域に選ばれる事業所を目指す。
- ⑤法令順守するとともに、個人情報の保護に留意し、情報提供及び情報開示、並びに利用者、家族が保険制度についての納得しうる説明責任を果たす。

## 4. 重点的取組の実施状況

### ①について

制度改正後の30年度中も次回制度改正の情報収集のため研修に参加した。

### ②について

地域包括支援センター主催の地域ケア会議へ参加し事例検討を通して地域の事業所との関係作りを行った。

地域の様々な事業所との情報交換により地域の実情を把握し運営に生かす努力を行った。地域の医療機関やサービス事業所等との連携を深め相談援助が円滑に行えるよう努めた。

### ③について

自立支援のアマネジメントに関する研修に参加し、知識の習得や新しい情報の収集を行った。

利用者様のニーズを的確に把握できるよう対人援助技術を活用し信頼関係を作った。そのうえで問題やニーズを明らかにし、利用者様の望む暮らしをできる限り実現できるよう検討し利用者様に合ったサービスを紹介しケアプラン作成にあたった。

そのために地域の様々なサービスや事業所に足を運び特色を把握した。

#### ④について

ケアマネジメントに関係する研修や地域ケア会議での研修・事例検討を通して知識や技術の向上に努めた。地域の社会資源情報について、できるだけ足を運び情報収集するよう努めたが、事業所の開設が多く、全ての把握は困難であった。包括支援センターや他の居宅と連携し社会資源情報を整理しておくことも必要である。

#### ⑤について

ケアマネジメントに当たっては、利用者様のニーズを把握し思いを尊重しながら、サービス利用にあたっての条件やメリット・デメリットを十分に説明し納得いただいたうえでケアプラン作成を行った。また、個人情報の利用目的や利用範囲を説明し理解を得ながら個人情報保護に配慮した。

### 5. その他取組

ケアマネジメント業務だけではなく、総合相談窓口として、高齢者に関する相談を受け、地域包括支援センターと連携して対応に当たった。

病院のソーシャルワーカーと連絡を取り合ったりカンファレンスに積極的に参加し円滑に連携できる関係を作った。

## ※介護給付の部

(地域その他1単位＝ 10.00 計算)

	介護給付 請求件数	介護給付内訳		加算内訳								月請求金額
		I型	II型	特事Ⅲ	初回	入連Ⅰ	入連Ⅱ	退院退所：イ	退院退所：ロ	ターミナル	緊急時カンファ	
		1053単位	1368単位	300単位	300単位	200単位	100単位	450単位	600単位	400単位	200単位	
4月	73	42	31		3	0	0	0	1	0	0	¥881,340
5月	77	46	31		3	0	0	0	0	0	0	¥917,460
6月	75	43	32		3	3	0	0	2	0	0	¥917,550
7月	78	45	33		4	4	0	0	5	0	0	¥975,290
8月	83	50	33		4	2	1	4	0	0	0	¥1,012,940
9月	79	51	28		1	2	1	10	0	0	0	¥973,070
10月	82	50	32		2	3	0	1	2	0	0	¥992,760
11月	77	46	31		0	1	0	3	0	0	0	¥923,960
12月	83	51	32		1	2	0	3	3	0	0	¥1,013,290
1月	80	53	27		0	0	1	3	2	0	0	¥953,950
2月	82	52	30		5	4	1	0	0	0	0	¥981,960
3月	74	42	32		1	0	0	0	0	0	0	¥883,020
計	943	571	372	0	27	21	4	24	15	0	0	¥11,426,590

## ※委託事業の部

	予防委託件数	初回	予防請求額	認定調査件数	調査請求額	配食調査件数	調査請求額	月請求金額
		300単位	430単位		¥3,150		¥2,000	
4月	27		¥116,100		¥0		¥0	¥116,100
5月	27	1	¥119,100		¥0		¥0	¥119,100
6月	26		¥111,800		¥0		¥0	¥111,800
7月	25	1	¥110,500		¥0		¥0	¥110,500
8月	24	1	¥106,200		¥0		¥0	¥106,200
9月	24	1	¥106,200		¥0		¥0	¥106,200
10月	23	1	¥101,900		¥0		¥0	¥101,900
11月	23	2	¥104,900		¥0		¥0	¥104,900
12月	22		¥94,600		¥0		¥0	¥94,600
1月	22		¥94,600		¥0		¥0	¥94,600
2月	21		¥90,300		¥0		¥0	¥90,300
3月	22		¥94,600		¥0		¥0	¥94,600
計	286	7	¥1,250,800	0	¥0	0	¥0	¥1,250,800

## ※月別目標額

	月 別	累 計
4月	¥997,440	¥997,440
5月	¥1,036,560	¥2,034,000
6月	¥1,029,350	¥3,063,350
7月	¥1,085,790	¥4,149,140
8月	¥1,119,140	¥5,268,280
9月	¥1,079,270	¥6,347,550
10月	¥1,094,660	¥7,442,210
11月	¥1,028,860	¥8,471,070
12月	¥1,107,890	¥9,578,960
1月	¥1,048,550	¥10,627,510
2月	¥1,072,260	¥11,699,770
3月	¥977,620	¥12,677,390
合計	¥12,677,390	

《平成30年度 第2聖アンナケアプランセンター収支確認表》

【h30収支】 0 34,360 -34,360

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収入													
予防計画費	116,100	119,100	111,800	110,500	106,200	106,200	101,900	104,900	94,600	94,600	90,300	94,600	1,250,800
介護計画費	915,970	920,570	882,920	985,820	1,012,940	964,540	1,027,120	955,320	979,930	909,060	981,960	883,020	11,419,170
計	1,032,070	1,039,670	994,720	1,096,320	1,119,140	1,070,740	1,129,020	1,060,220	1,074,530	1,003,660	1,072,260	977,620	12,669,970
支出													
人件費	665,867	1,155,028	907,813	1,934,735	909,244	922,133	875,757	938,934	2,093,650	830,603	933,817	1,056,053	13,223,634
経費	10,060	62,850	51,103	155,644	95,495	36,957	31,481	38,866	70,090	87,943	21,426	30,732	692,647
計	675,927	1,217,878	958,916	2,090,379	1,004,739	959,090	907,238	977,800	2,163,740	918,546	955,243	1,086,785	13,916,281
収支差額	356,143	-178,208	35,804	-994,059	114,401	111,650	221,782	82,420	-1,089,210	85,114	117,017	-109,165	-1,246,311

【h30請求】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防請求	116,100	119,100	111,800	110,500	106,200	106,200	101,900	104,900	94,600	94,600	90,300	94,600	1,250,800
介護請求	915,970	930,990	917,550	985,820	1,012,940	985,600	1,027,120	967,850	1,014,290	953,950	981,960	883,020	11,577,060
前年度未処理収入													
計	1,032,070	1,050,090	1,029,350	1,096,320	1,119,140	1,091,800	1,129,020	1,072,750	1,108,890	1,048,550	1,072,260	977,620	12,827,860
差額	長濱1368返戻	加来13530通誤		山田10530通誤		根来10530	木下13680通誤	裏田10530通誤	裏田12530				1,250,800
【h30支払決定】	森山1053返戻	加来0		山田		相来12530通誤	山本20680返戻	山本20680					11,563,640
	小林1042返戻	岩出市にも請求		取り込みミス			栗山19680返戻						12,814,440
紀の川市支払	116,100	119,100	111,800	110,500	106,200	106,200	101,900	104,900	94,600	94,600	90,300	94,600	1,250,800
国保連支払決定額	881,340	917,460	917,550	975,290	1,012,940	973,070	992,760	922,960	1,014,290	953,950	981,960	883,020	11,426,590
差額	0	0	0	0	0	0	-34,360	-44,890	0	0	0	0	150,470

【h30請求件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防	27	27	28	28	27	28	25	28	29	29	27	27	330
介護	82	77	78	79	82	79	79	78	79	73	78	75	939
計	109	104	106	107	109	107	104	106	108	102	105	102	1269
増減	0	0	1	0	-1	1	-3	3	1	0	-2	0	0
予防	0	-5	1	1	3	-3	0	-1	1	-6	5	-3	-7
介護													
計													

27.5  
78.3  
105.75